

# ウオダス 漁海況速報 No. 1710



発行日 平成 22 年 9 月 1 日 <http://www.aomori-itc.or.jp>  
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所  
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156  
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊 10

9月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	20	⑳	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

## 平成 22 年度 ヒラメ稚魚分布密度 調査結果(日本海)

**小 泊** (8月21~31日)

スルメイカ 釣り	27隻	8,886.0kg
クロマグロ 延縄	70隻	9,312.0kg
ウスメバル 釣り	105隻	1,814.1kg
(8,823.1kg) 刺網	119隻	7,009.0kg

**深 浦** (8月21~31日)

マダイ 釣り	1隻	0.5kg
(67.5kg) 定置網	8隻	51.0kg
底建網	6隻	5.2kg
刺網	7隻	10.8kg
ブリ 定置網	6隻	665.9kg
ウスメバル 釣り	29隻	378.9kg
サバ類 定置網	1隻	200.0kg

**三 厩** (8月21~31日)

クロマグロ 釣り	48隻	4,395.0kg
ウスメバル 釣り	4隻	130.0kg

**尻 労** (8月21~31日)

スルメイカ 釣り	73隻	8,970.0kg
クロマグロ 定置網	1隻	15.0kg
ブリ 釣り	6隻	73.0kg
(5,657.0kg) 定置網	14隻	5,584.0kg

**下 前** (8月21~31日)

スルメイカ 釣り	14隻	3,710.0kg
クロマグロ 釣り	2隻	49.2kg
(4,601.9kg) 延縄	34隻	4,552.7kg
ウスメバル 釣り	14隻	682.4kg
(2,378.5kg) 刺網	33隻	1,696.1kg

**沢 辺 (新深浦)** (8月21~31日)

マダイ 底建網	5隻	10.0kg
(13.5kg) 刺網	2隻	3.5kg

**佐 井** (8月21~31日)

マダイ 釣り	132隻	591.7kg
(778.0kg) 延縄	1隻	3.8kg
底建網	20隻	181.5kg
箆	2隻	1.0kg
ブリ 釣り	1隻	4.3kg
(368.5kg) 底建網	11隻	364.2kg
ウスメバル 釣り	4隻	29.7kg

**白 糠** (8月21~31日)

スルメイカ 釣り	322隻	138,100.0kg
マダラ 釣り	72隻	228.9kg

**鱒ヶ沢** (8月21~31日)

マダイ 釣り	1隻	5.6kg
(11.8kg) 底建網	4隻	4.4kg
刺網	4隻	1.8kg
クロマグロ 釣り	33隻	1,046.8kg
ウスメバル 釣り	23隻	25.8kg

**平 館 (外ヶ浜)** (8月21~31日)

定置網	17隻	
マダイ		388.2kg
ブリ		18.0kg
マアジ		66.4kg
サバ類		10.5kg

**大 畑** (8月21~31日)

スルメイカ 釣り	364隻	64,880.0kg
クロマグロ 延縄	8隻	1,035.6kg
ウスメバル 釣り	2隻	8.5kg

**三 沢** (8月21~31日)

スルメイカ 釣り	713隻	465,035.0kg
ブリ 定置網	5隻	130.8kg
マダラ 釣り	4隻	210.0kg
サバ類 定置網	6隻	411.7kg
サクラマス 定置網	1隻	3.5kg

**大 戸 瀬 (新深浦)** (8月21~31日)

マダイ 釣り	10隻	74.9kg
(108.7kg) 定置網	5隻	4.3kg
底建網	13隻	17.7kg
刺網	14隻	11.8kg
クロマグロ 延縄	3隻	515.3kg
ブリ 定置網	7隻	35.0kg
(38.6kg) 底建網	3隻	3.6kg
マダラ 刺網	4隻	2.9kg
サバ類 定置網	1隻	0.4kg
(1.8kg) 底建網	1隻	1.4kg



### ◎平成 22 年度大型クラゲ情報大型クラゲの出現について (第 3 報)

漁業情報サービスセンターが取りまとめた大型クラゲ出現情報によると、8月23日島根県沖(北緯35度51.191分、東経132度07.390分)で大型クラゲ1個体(傘径60cm)が確認されました。現時点では、日本沿岸での大型クラゲの出現量は昨年度よりかなり少ない状況です。ただし、今後日本沿岸で局所的に少量の大型クラゲが出現する可能性はあります。

(平成 22 年 8 月 31 日 (独) 水産総合研究センター発表)

## 沿岸各地の水温

( 8 月 26 ~ 31 日 )

日本海 25℃台 津軽海峡 24～25℃台  
陸奥湾 25～26℃台 太平洋 23～24℃台

今回は深浦と茂浦を除いた全ての地点で水温上昇がみられ、平均前回差は+0.5度となりました。

前年と比べると日本海側でかなり高め、津軽海峡側、陸奥湾内及び太平洋側ではなはだ高めとなり、平均前年差は+3.9度となっています。

平年と比べると日本海側でやや高め、津軽海峡側、陸奥湾内及び太平洋側ではなはだ高めとなり、平均前年差は+3.0度と高めの傾向が強まりました。

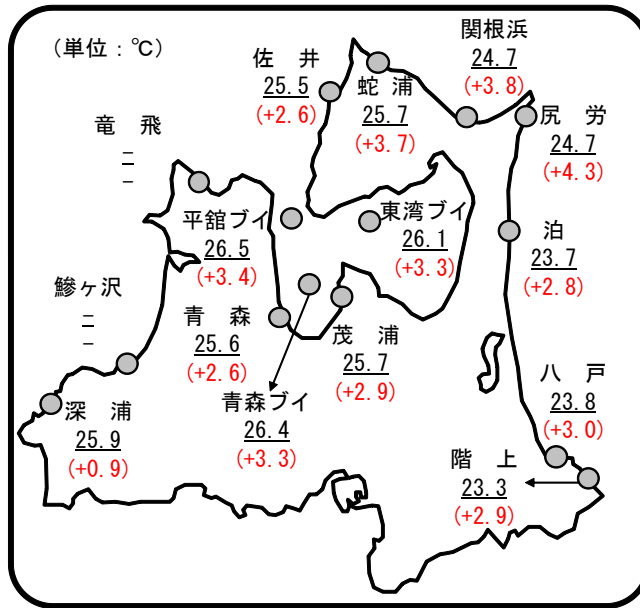


図 定地水温 (8月26～31日)  
平均値 (前年差) ブイ1m

	水温	前回差	前年差	平年差	
日本海	深浦	25.9	-0.9	+1.4	+0.9
	鱒ヶ沢	-	-	-	-
	平均	25.9	-0.9	+1.4	+0.9
津軽海峡	竜飛	-	-	-	-
	佐井	25.5	+0.5	+3.8	+2.6
	蛇浦	25.7	+1.2	+4.5	+3.7
	関根浜	24.7	+0.3	+4.2	+3.8
陸奥湾	平均	25.3	+0.7	+4.2	+3.4
	青森	25.6	+0.5	+3.9	+2.6
	茂浦	25.7	-0.9	+3.8	+2.9
	平館ブイ	26.5	+0.7	+4.4	+3.4
	青森ブイ	26.4	+0.4	+4.6	+3.3
太平洋	東湾ブイ	26.1	+0.3	+4.0	+3.3
	平均	26.1	+0.2	+4.2	+3.1
	尻労	24.7	+2.0	+5.5	+4.3
	泊	23.7	+0.4	+3.5	+2.8
	八戸	23.8	+0.2	+3.9	+3.0
全体平均	階上	23.3	+1.1	+3.7	+2.9
	平均	23.9	+0.9	+4.1	+3.3
	全体平均	25.2	+0.5	+3.9	+3.0

※平成21年4月から鱒ヶ沢の観測位置が変わりました。  
※平均の前年差には鱒ヶ沢は含まれません。

## 太平洋の海況 (8月26日～29日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は24～25度台

○太平洋沿岸域の表面水温  
前回と比べて3度ほど昇温しています。前年同期と比較すると5度も高い水温です。

## 日本海の海況 (8月26日～29日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は27～28度台

○日本海沿岸域の表面水温  
前回と比較して1度ほど昇温しています。これは前年同期と比較して4度ほど高い水温です。

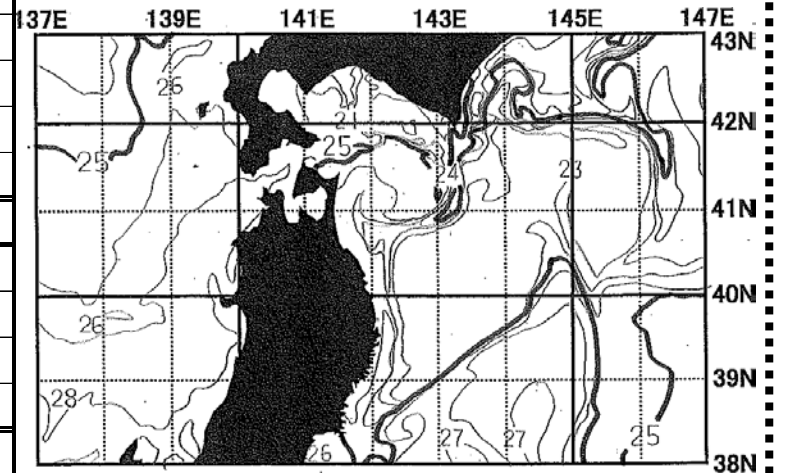


図 水温分布図 (平成22年8月26日～8月29日)

資料：(社)漁業情報サービスセンター北部太平洋海況速報(A)第44号  
8月30日発行

## ◎平成22年度ヒラメ稚魚分布密度調査結果 (日本海)

当研究所では天然ヒラメの稚魚分布密度調査を昭和55年から行っており、今年も7月21日、8月10日、8月27日に桁網(水工研II型)を用いて日本海のつがる市沖8点で調査を行いました(図1)。ヒラメの分布密度は桁網効率を0.28とすると16～174尾/1,000㎡の範囲にありました(表1)。水深別平均分布密度の最高値を着底指数とすると、今年も126と平均的な水準でした(図2)。これまでの調査結果から、日本海では着底指数と翌年1才魚の資源尾数との間に正の相関が見られることから、2年後に漁獲対象となる本年生まれの資源は平均的な水準と考えられます。

太平洋海域でも同様の調査を行っていますので、調査終了後結果をお知らせします。(担当：資源管理部 吉田雅範)

調査月日/調査点	水深 5m				水深 10m			
	出来島	高山南	高山北	車力	出来島	高山南	高山北	車力
7月21日	-	21	34	113	-	52	60	19
8月10日	115	118	41	85	115	174	108	97
8月27日	103	59	32	58	16	43	21	64

\* - : 未測定

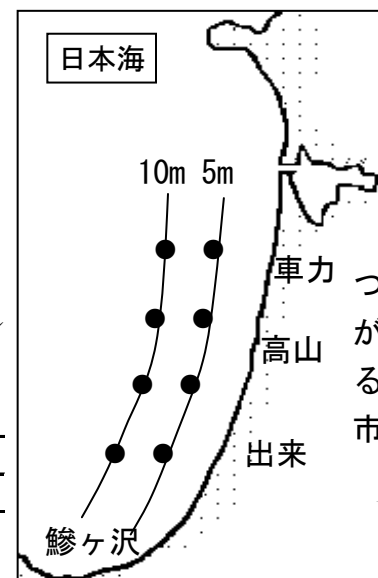


図1 調査地点

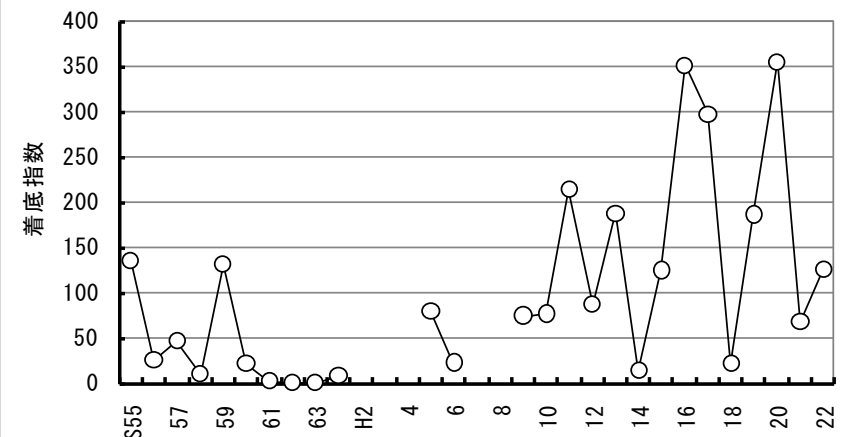


図3 日本海のヒラメ着底指数の推移